令和４年９月

山梨ライトハウス

第94号

発行／社会福祉法人 山梨ライトハウス　〒400-0064 甲府市下飯田2-10-1
TEL/055-222-3502 FAX/055-233-0124 URL http://yamanashi-lighthouse.or.jp

情報文化センター　電話／055-222-3502
貸出・用具専用／055-223-1113
青い鳥ホーム　電話／055-242-8244
青い鳥成人寮　電話／055-224-5060
青い鳥支援センター　電話／055-267-7480
青い鳥老人ホーム　電話／0553-26-6631
青い鳥ケアホーム　電話／055-235-5566

社会福祉法人 山梨ライトハウス

山梨ライトハウスの理念は「視覚障害者の未来（あす）を照らす光の道標（みちしるべ）となること」です。

CONTENTS

巻頭言……1
コロナ禍での各施設行事等‥2～5
事業・決算報告……6
白い杖愛護運動月間……7
新人職員紹介……8
お知らせ……8

「歌えば楽し」

青い鳥老人ホーム
施設長　三富　学

私が青い鳥老人ホームに来て今年で五年目になります。これまでを振り返ってみると色々なことがありました。慣れない福祉の現場であたふたすることも多くありました。そんな中で私にとって大きな楽しみとなったのが、利用者の皆さんと歌を歌うことです。

春はホームの庭の枝垂れ桜の花の下でお花見会。長い冬が終わり、ようやく訪れた春の暖かな日差しとすがすがしい空気を感じながら利用者の皆さんも良く知っている唱歌を中心に、春や花、海や山などに因んだ曲を選んで歌います。伴奏は私のギター一本。しかもほとんどの曲はイントロなしで「せーのーはい」。イントロがちゃんとあってメロディもいっしょに流れるカラオケとはちょっと勝手が違いますが、私が勢いをつけて歌いだすと皆さん手を叩き口ずさんでくれます。甘酒が入ってか中には興に乗り両手を挙げて踊りだす方もいます。

秋には紅葉狩りで歌います。ここ数年はコロナ禍で外出もままならない中、せめて大好きな曲を口ずさみ、旅の気分やなつかしいふるさと、家族を思い出します。

世の中には四季折々の歌や楽しい歌、悲しい歌、様々な歌があります。歌の良いところはこのバリエーションの広さです。利用者の皆さんは日ごろからカラオケが大好きです。好きな曲を声に出して歌うことは心の健康にとても良いと利用者の皆さんをみると改めて感じます。なかには無伴奏で朗々と武田節を歌う方もいます。その張りのある歌声には力強い生命力を感じます。利用者の皆さんそれぞれの歌声は、私には何か生きた証のようにも思えてなりません。昨年、百歳でお亡くなりになった利用者の方がいましたが、その方も歌うことが好きで、病院に駆け付けた時、意識が遠くなる中でも何か歌を歌っていました。

私もよく利用者の皆さんのカラオケ交流会に飛び入りで参加させていただきますが、「歌えば楽し」です。利用者の皆さんと一緒に歌を歌うひと時、私は、皆さんと互いに心を通じ合えると感じられるのです。世界では理不尽な戦争に巻き込まれている人々がいる今、歌を歌って過ごせることの何と幸せなことか。そんなことも思いながら。

懐かしのあの歌この歌

手拍子したり踊ったり

コロナ禍での各施設行事等

●情報文化センター●

「日本盲導犬総合センター」ってどんなところ？

情報文化センターでは、毎年夏休み期間中に小学生を対象に盲導犬の講話を行っていましたが、今年度は新型コロナウイルス感染症の急拡大に伴い開催を見送ることとなりました。

そこで今回は、日本盲導犬総合センター様から施設のご紹介をしていただきました。

日本盲導犬総合センター（愛称：盲導犬の里　富士ハーネス）は、静岡県富士宮市にある盲導犬の一生をトータルにケアすることを目的とした国内で初めての施設です。雄大な富士山の麓にある施設内には、母犬が安心して出産や育児を行える親子棟や子犬棟、訓練犬たちが生活をする訓練犬棟、盲導犬や繁殖犬を引退した引退犬たちがのんびりと生活をしながらメディカルチェックを行う引退犬棟のほか、多目的トレーニングルーム、医療室、チャーネルホーム（納骨堂）、慰霊碑などがあり、盲導犬の候補犬が生まれてから亡くなるまでの一生をケアできる設備を整えています。

盲導犬PR犬によるデモンストレーションの様子

多くの方に盲導犬や視覚障害についての理解を深めていただくため、当センターではPR犬が盲導犬の役割を紹介する盲導犬デモンストレーションを毎日開催しています。

訓練の様子

団体の方は予約が必要ですが、一般の方は予約なしで見学が可能です。

ぜひお気軽にお越しください。

《開館時間》
平　　日▼十二時～十六時
土日祝日▼十　時～十六時
※毎週水曜日、年末年始は休館になります。

日本盲導犬総合センター 盲導犬の里
富士ハーネス
〒四一八-〇一〇二
静岡県富士宮市人穴三八一
TEL（〇五四四）二九-一〇一〇

富士山の麓で、盲導犬や視覚障害について学んでみてはいかがですか？

サピエ研修会へ参加して

七月七日、『二〇二二年度サピエ研修会』がオンラインで開催されました。情報文化センターからは四人が参加し、「読書バリアフリー法」や「サピエ図書館」の現状について研修を受講しました。

「読書バリアフリー法」は、誰もが読書をできる社会を目指して制定された法律です。身体障害や発達障害など、さまざまな障害で読書が困難な方でも、本や雑誌の内容を音訳した録音図書、音声と一緒に文字や画像が表示されるマルチメディアデイジー、点字で書かれた点字図書など、自分に合った方法で読書できるように、本をさまざまな形式で提供することを推進しています。

そしてこれらの図書を障害のある方々に提供しているのが、インターネット上の図書館「サピエ図書館」です。ボランティアの方々が製作した録音・点字図書などを中心に、蔵書は数十万冊あります。情報文化センターで製作された図書も多数登録されていて、日々全国の方々に利用されています。サピエ図書館のPR動画も公開されているので、そちらもぜひご覧ください。

（https://www.naiiv.net/）

読書は、家でも外出先でも楽しめる身近な趣味の一つです。幅広い知識に触れることができるのはもちろん、物語の中に入っていくあの没入感は、読書の醍醐味ではないでしょうか。そんな読書の楽しさを、全ての人に感じてもらえるような社会になってほしいと思いました。

サピエ図書館のPR用に作成されたちらし

zoom研修の様子

●青い鳥老人ホーム●

訪問ショッピング

六月二十二日、青い鳥老人ホームでは訪問ショッピングを行いました。コロナ禍の中、利用者にとっては商品を手に取り買い物ができる貴重な機会です。

ショッピングは、一人一人の利用者がゆっくり買い物できるように、担当職員が欲しい物を事前に聞くことから始まります。「去年はこれを買ったけど、同じのあるかな」とか、「綿素材の丈が短いズボンが欲しい」「ポケット付きの上着が欲しい」など、要望は様々で期待が膨らんでいるのがわかります。

当日は、商品を手に取り素材を確かめたり、体に当ててみたり。中には試着コーナーからなかなか出てこない人もいましたが、皆さん買い物を楽しむことができました。

歩きやすそう

じっくり選んで

どれにしようか

ぬいぐるみもあります

この手触りは良いね

●青い鳥支援センター●

「青い鳥支援センター」ってこんなところ

青い鳥支援センターでの各事業を紹介します。今回は、センター二階にある【相談支援事業所ヴィーヴィ】と【ヘルパーステーション青い鳥】です。

【相談支援事業所ヴィーヴィ】

事業所名の「ヴィーヴィ」とは、エスペラント語で「生きる」という意味です。

障害のある方々からの相談受付や各種サービスの利用計画作成をはじめ、ご本人が希望する生活を実現するためのサポートをさせていただきます。

【ヘルパーステーション青い鳥】

◆介護保険制度によるサービス

自宅へ伺い、身体介護や生活援助を行います。

指定訪問介護／第一号訪問事業（旧・予防訪問介護）

◆障害福祉サービス

- 居宅介護…障害がある人への在宅生活の支援を行います。
- 重度訪問介護…重度の障害を有する人へ生活全般の支援を行います。
- 行動援護…行動上困難を有する人へ外出の際など、危険回避に必要な支援を行います。
- 同行援護…視覚障害のある人への外出支援等を行います。

ヴィーヴィ

ヘルパーステーション内の様子

コロナ禍での各施設行事等

●青い鳥ケアホーム●

チャレンジ調理実習

職員の手料理を美味しいといつも喜んで食べてくれる、青い鳥ケアホーム第二で生活されている女性利用者の皆さんから、「私も料理作りにチャレンジしたい」「若い頃にはお母さんに味付けを教えてもらったよ」と様々な思い出話があり、本人達の希望を叶えるために、外部講師の栄養士の指導のもと、月一回のペースで調理実習を行っています。

メニューは皆さんの希望を取り入れ、講師がバランスの良い献立を考えてくれます。調理中は、「久しぶりに包丁を持つから怖い」「乱切りはこれで大丈夫？」「味は少し薄めにする？」と、皆さん健康のことも考え、意欲的に楽しまれています。

ケアホーム内は美味しい匂いが漂い、栄養満点　笑顔百点です。パワフルな女性群、次のチャレンジは何か楽しみです。

私たちが作りました！

1回目　変わり冷麺定食

2回目　サンドウィッチランチ

3回目　彩りちらし寿司

ミニミニ納涼祭

お盆休みの中、ケアホーム内で納涼祭を行いました。

たこ焼き、流しそうめん、クレープ、フランクフルト、かき氷、お菓子の掴み取りゲーム…と、利用者と職員が力を合わせての手作り屋台です。

たこ焼きは、水の分量を間違えてしまい少し硬めのたこ焼きとなってしまいましたが、「歯ごたえがあって美味しい」と、皆さんから優しい言葉が聞かれました。

クレープは、フライパンではなく最新のクレープメーカーで作りました。熱くなった丸いアイロンのようなクレープメーカーを、生地が入った容器に入れて持ち上げると薄く生地がくっつく仕組みになっていて、誰でもきれいに生地が焼けます。生クリームやフルーツを包み、大変好評でした。

たこ焼きの準備

何個掴めるかな？
お菓子の掴み取り

上手にとれるかな？

お菓子の掴み取りでは、利用者が描いた絵で飾り付けした箱に手を入れてクッキーなどのお菓子を思いっきり掴みます。最高十六個のお菓子を掴むことができた方がおり、満面の笑みが見られました。

また、別の日には、日が沈む頃から手持ち花火をし、花火のパチパチという音や火薬の匂いからも夏を体感してもらえたと思います。

感染症予防で外出を控えたり、実家への帰省を見合わせたりする方もいる中、ケアホーム内で、皆さん楽しい時間を過ごす事ができました。

きれいだな～

僕にも火を分けて！

あぁ、終わっちゃった～

開設記念祝賀会

収束の兆しがまだまだ見えない三年目のコロナ禍、六月二十九日に四十六回目となる開設記念祝賀会が開かれ、感染防止対策のため、レクリエーションと昼食を男女分かれて楽しみました。

女性は午前、プールの中のボールをスプーンですくい、カップに入れるゲームで盛り上がりました。また、早口言葉に職員と利用者が挑戦！会場は大きな笑いに包まれました。

昼食は男女で場所を分けましたが、同時に乾杯をしてスタート。海鮮丼に茶碗蒸し、フルーツの盛り合わせとお祝い会らしいメニューに、利用者も喜んで箸を進めていました。

男性は午後、ボーリングと玉入れとカラオケを行いました。点数を付けて個々で競い合うことで、皆張り切っていました。

感染への不安が残る日々が続きますが、利用者と共に楽しい時間が過ごせた一日となりました。

祝！開設記念！

上手に歌えるかな？

カラオケ大会

おいしそう♪

お宝たくさん！

納涼祭

八月三十一日、成人寮では納涼祭が開催され、男女ともに甚平や浴衣に身を包み、夏らしい服装で参加しました。

男女に分かれて、輪投げや魚釣り、的当てなどを行い、職員と一緒にお祭りの雰囲気を楽しんでいました。

お昼には、感染症と衛生面に配慮しつつ、玄関前に屋台が店開き。利用者は屋台のメニューと交換できるチケットを職員に渡し、焼きそば、フランクフルト、クレープ、ジュースを受け取ると、笑顔で自分の席へ向かい、一つ一つ味わって食べていました。

レクリエーションの最後は、男女それぞれで輪になって盆踊りです。自分なりの動きで踊りを表現したり、踊りが難しい人も、音楽を聴いて手拍子をとったり体を揺らしたりしながら、盆踊りの雰囲気を楽しんでいました。

お祭り最高！

お楽しみの焼きそば

釣れました

皆で踊ろう

当たるかな？

令和3年度　事業報告・決算報告承認される

（自）令和３年４月１日
（至）令和４年３月３１日

資金収支計算書（合算）

（単位：円）

勘定科目			予算	決算	差異
事業活動による収支	収入	介護保険事業収入	63,738,000	63,892,830	△ 154,830
		老人福祉事業収入	119,576,572	120,048,335	△ 471,763
		障害福祉サービス等事業収入	432,068,919	435,868,768	△ 3,799,849
		身体障害福祉事業収入	51,476,000	51,553,725	△ 77,725
		その他の収入	150,000	86,654	63,346
		経常経費寄附金収入	1,652,000	1,652,067	△ 67
		受取利息配当金収入	10,000	5,540	4,460
		その他の収入	2,716,000	2,996,042	△ 280,042
		事業活動収入計 (1)	671,387,491	676,103,961	△ 4,716,470
	支出	人件費支出	468,537,000	461,514,530	7,022,470
		事業費支出	95,059,000	87,579,966	7,479,034
		事務費支出	60,047,000	57,131,152	2,915,848
		支払利息支出	600,000	598,932	1,068
		その他の支出	1,921,000	1,834,079	86,921
		事業活動支出計 (2)	626,164,000	608,658,659	17,505,341
	事業活動資金収支差額 (3)=(1)-(2)		45,223,491	67,445,302	△ 22,221,811
施設整備等による収支	収入	その他の施設整備等による収入	50,000	75,248	△ 25,248
		施設整備等収入計 (4)	50,000	75,248	△ 25,248
	支出	設備資金借入金元金償還支出	22,200,000	22,200,000	0
		固定資産取得支出	1,137,000	836,230	300,770
		その他の施設整備等による支出	164,000	164,000	0
		施設整備等支出計 (5)	23,501,000	23,200,230	300,770
	施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)		△ 23,451,000	△ 23,124,982	△ 326,018
その他の活動による収支	収入	積立資産取崩収入	160,000	151,710	8,290
		その他の活動収入計 (7)	160,000	151,710	8,290
	支出	積立資産支出	501,080	501,080	0
		その他の活動による支出	1,212,315	1,212,315	0
		その他の活動支出計 (8)	1,713,395	1,713,395	0
	その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)		△ 1,553,395	△ 1,561,685	8,290
予備費支出(10)			0	ー	0
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)			20,219,096	42,758,635	△ 22,539,539

前期末支払資金残高 (12)	420,990,068	420,990,068	0
当期末支払資金残高 (11)+(12)	441,209,164	463,748,703	△ 22,539,539

（自）令和３年４月１日
（至）令和４年３月３１日

事業活動計算書（合算）

（単位：円）

勘定科目			当年度決算	前年度決算	増減
サービス活動増減の部	収益	介護保険事業収益	63,892,830	45,247,181	18,645,649
		老人福祉事業収益	119,568,335	128,992,001	△ 9,423,666
		障害福祉サービス等事業収益	435,868,768	416,297,669	19,571,099
		身体障害福祉事業収益	51,553,725	49,203,903	2,349,822
		経常経費寄附金収益	1,652,067	130,000	1,522,067
		サービス活動収益計 (1)	672,535,725	639,870,754	32,664,971
	費用	人件費	460,942,303	450,029,181	10,913,122
		事業費	87,579,966	83,303,679	4,276,287
		事務費	57,131,152	50,532,200	6,598,952
		減価償却費	39,885,422	41,632,609	△ 1,747,187
		国庫補助金等特別積立金取崩額	△ 3,501,451	△ 3,575,233	73,782
		サービス活動費用計 (2)	642,037,392	621,922,436	20,114,956
	サービス活動増減差額 (3)=(1)-(2)		30,498,333	17,948,318	12,550,015
サービス活動外増減の部	収益	受取利息配当金収益	5,540	12,191	△ 6,651
		その他のサービス活動外収益	2,996,042	7,001,890	△ 4,005,848
		サービス活動外収益計 (4)	3,001,582	7,014,081	△ 4,012,499
	費用	支払利息	598,932	676,632	△ 77,700
		その他のサービス活動外費用	1,834,079	2,276,383	△ 442,304
		サービス活動外費用計 (5)	2,433,011	2,953,015	△ 520,004
	サービス活動外増減差額 (6)=(4)-(5)		568,571	4,061,066	△ 3,492,495
経常増減差額 (7)=(3)+(6)			31,066,904	22,009,384	9,057,520
特別増減の部	収益	施設整備等補助金収益	0	2,005,980	△ 2,005,980
		固定資産売却益	0	100,000	△ 100,000
		その他の特別収益	496,403	2,564,571	△ 2,068,168
		特別収益計 (8)	496,403	4,670,551	△ 4,174,148
	費用	固定資産売却損・処分損	5,283	8,860	△ 3,577
		国庫補助金等特別積立金積立額	0	2,005,980	△ 2,005,980
		その他の特別損失	0	4,754,442	△ 4,754,442
		特別費用計 (9)	5,283	6,769,282	△ 6,763,999
	特別増減差額 (10)=(8)-(9)		491,120	△ 2,098,731	2,589,851
当期活動増減差額 (11)=(7)+(10)			31,558,024	19,910,653	11,647,371

繰越活動増減差額の部	前期繰越活動増減差額 (12)	877,861,424	857,950,771	19,910,653
	当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	909,419,448	877,861,424	31,558,024
	基本金取崩額 (14)	0	0	0
	その他の積立金取崩額 (15)	0	0	0
	その他の積立金積立額 (16)	0	0	0
	次期繰越活動増減差額 (17)=(13)+(14)+(15)-(16)	909,419,448	877,861,424	31,558,024

貸借対照表（合算）

令和4年3月31日現在

（単位：円）

資産の部	当年度末	前年度末	増減
流動資産	489,532,386	438,514,282	51,018,104
現金	364,591	274,043	90,548
普通預金	402,555,950	355,781,033	46,774,917
当座預金	372,074	372,074	0
定期預金	2,000,000	2,000,000	0
事業未収金	81,425,644	79,239,280	2,186,364
未収補助金	1,572,000	0	1,572,000
立替金	241,120	209,700	31,420
前払金	485,000	463,000	22,000
前払費用	516,007	175,152	340,855
固定資産	906,418,484	943,512,056	△ 37,093,572
基本財産	762,275,075	797,850,410	△ 35,575,335
土地	154,650,000	154,650,000	0
建物	607,625,075	643,200,410	△ 35,575,335
その他の固定資産	144,143,409	145,661,646	△ 1,518,237
構築物	7,788,670	8,581,339	△ 792,669
車輌運搬具	2,148,925	3,166,747	△ 1,017,822
器具及び備品	6,961,707	8,625,076	△ 1,663,369
退職給付引当資産	27,779,410	27,512,920	266,490
長期預り金積立資産	480,000	0	480,000
人件費積立資産	75,000,000	75,000,000	0
施設整備等積立資産	22,400,000	22,400,000	0
差入保証金	114,000	0	114,000
長期前払費用	1,470,697	375,564	1,095,133
資産の部合計	1,395,950,870	1,382,026,338	13,924,532

負債の部	当年度末	前年度末	増減
流動負債	71,824,683	64,503,214	7,321,469
事業未払金	12,523,702	10,393,492	2,130,210
1年以内返済予定設備資金借入金	22,200,000	22,200,000	0
未払費用	3,282,187	3,815,201	△ 533,014
職員預り金	9,977,794	3,315,521	6,662,273
賞与引当金	23,841,000	24,779,000	△ 938,000
固定負債	165,159,410	186,612,920	△ 21,453,510
設備資金借入金	136,900,000	159,100,000	△ 22,200,000
退職給付引当金	27,779,410	27,512,920	266,490
長期預り金	480,000	0	480,000
負債の部合計	236,984,093	251,116,134	△ 14,132,041

純資産の部			
基本金	94,825,208	94,825,208	0
基本金	94,825,208	94,825,208	0
国庫補助金等特別積立金	57,322,121	60,823,572	△ 3,501,451
国庫補助金等特別積立金	57,322,121	60,823,572	△ 3,501,451
その他の積立金	97,400,000	97,400,000	0
人件費積立金	75,000,000	75,000,000	0
施設整備等積立金	22,400,000	22,400,000	0
次期繰越活動増減差額	909,419,448	877,861,424	31,558,024
次期繰越活動増減差額	909,419,448	877,861,424	31,558,024
（うち当期活動増減差額）	31,558,024	19,910,653	11,647,371
純資産の部合計	1,158,966,777	1,130,910,204	28,056,573
負債及び純資産の部合計	1,395,950,870	1,382,026,338	13,924,532

第68回白い杖愛護運動月間実施要綱

1 運動の趣旨

県民一人ひとりが、目が見えない・見えにくい方たちを正しく理解し協力するとともに、目が見えない・見えにくい方たち自らも積極的に自立し、進んで社会活動に参加することのできる「ユニバーサル社会」の実現を目指す県民運動です。

2 主　催

山梨県　山梨県教育委員会　社会福祉法人 山梨ライトハウス

3 後　援

山梨県社会福祉協議会　山梨県市長会　山梨県町村会　山梨県共同募金会　山梨県連合婦人会　山梨県交通安全協会　山梨県公立小中学校長会　山梨県高等学校長協会　山梨日日新聞社　山梨放送　ＮＨＫ甲府放送局　読売新聞甲府支局　テレビ山梨　山梨県立盲学校　山梨県障害者福祉協会　山梨県ボランティア協会　山梨青い鳥奉仕団　山梨県視覚障がい者福祉協会　山梨県眼科医会　山梨アイバンク　山梨県タクシー協会　山梨交通株式会社　富士急行株式会社

4 実施期間

令和４年11月１日～令和４年11月30日の１ヵ月間

5 運動の目標

◎安全な移動環境の整備

① 目が見えない・見えにくい方を見かけたら、必要に応じて声をかけ協力する。
② 安全に歩行したり、公共交通機関を利用できるよう環境を整備する。
③ 公共交通機関、飲食店及び宿泊施設等へ盲導犬が同伴できるよう啓発する。

◎ 生きがいある自立就労支援の拡大

① 目が見えない・見えにくい方からの相談や自立訓練に応じ、日常生活や社会生活の質の向上を図る。
② 関係機関と連携し、職能訓練等を通じて雇用継続及び就労の拡大を図る。
③ 鍼灸マッサージ業を守り、無資格者をなくすとともに、ヘルスキーパー、訪問マッサージなどの職域の拡大を図る。

◎文化情報サービスのバリアフリー

① 公共図書館と情報の共有・連携を図り、読書環境の一層の充実に努める。
② 公共機関等での情報の点字化・音声化を進めるとともに、広く点字の普及に努める。
③ 目が見えない・見えにくい方がＩＣＴ（情報通信技術）機器をより一層活用できるよう、サポート体制を整える。

◎ 交流・啓発活動の拡大

① 関係団体、地域との交流を一層推進し、相互に協力する。
② 白い杖愛護作文、福祉講話などを通じて児童生徒とのふれあいを深め、「共に生きる」思いやりの心を育成する。
③ スポーツ、レクリエーション、その他趣味活動を通じて交流の機会を拡げる。

6 運動月間行事

① 白い杖福祉の集い

日　時　令和４年11月６日（日）　午前10時～11時
場　所　山梨県立盲学校体育館
内　容　奉仕者知事表彰、白い杖愛護作文・生活体験文表彰

※今年度も感染症予防のため、規模を縮小して開催する予定です。

② 運動月間の周知

各支援団体、報道機関を通じてこの運動の趣旨及び活動内容を周知し、理解を深める。

生活体験文（一般の部）最優秀賞受賞者（昨年度の様子）

感染症対策を講じての式典の様子

お知らせ

新人職員紹介

（令和４年６月～令和４年８月採用）

①山下（やました） 苑海（そのみ）
②情報文化センター
③事務員
④Let it be

①冨樫（とがし） 珠恵（たまえ）
②青い鳥老人ホーム
③支援員
④地球平和

新しく採用になった皆さんです。宜しくお願いいたします！

①氏名
②所属
③職種
④好きな言葉、または一言

青い鳥成人寮 陶芸作品のプロモーション

青い鳥成人寮の陶芸作品を多くの方に知っていただくために、今年度はプロモーション活動に力を入れていますが、そうした中で、福祉をテーマに山梨を伝えるフリーマガジンankoやkaigotoを発行するanlib代表の堀内さんとの出会いがありました。

昨年度、施設内で開催した陶芸作品の販売会に来られた際に、製作工程や利用者の日々の活動の様子をお伝えすると、「ぜひ一緒に」と声をかけていただきました。

こうして、毎月第４日曜日にだけオープンする【annoan暮らしのお店】に、福祉作業所の作品や食品、人気カフェのコーヒーや焼き菓子とともに、青い鳥成人寮の作品が並ぶこととなりました。

７月の初出品のときには、ＳＮＳでも、作品の紹介とともに実際に作品を購入された方からの感想を載せていただきました。利用者にその画像を見せて様子を伝えると、「すごいね！」「また頑張って作らなくちゃ」と、やりがいや自信、喜びにつながっていました。

また、anlibさんが企画運営する【いえなか美術館】にも参加させていただき、７月には笛吹市にある喫茶kivisさん（一宮町中尾651）にも作品が並びました。

これからも、人と人とのつながりや出会いに感謝しながら、多くの方に青い鳥成人寮の作品を手に取ってもらえるよう頑張っていきます。

喫茶kivisに展示された作品

川柳

浅川 和多留 選

（ライトハウス川柳会から）

「題詠」（鉛筆）

一本の鉛筆の歌聞き心にしみる　相沢 幸雄

喜んだトンボ鉛筆新学期　埜村 和美

幼い日色エンピツで描き染める　桑原 梅次

筆箱に眠る鉛筆五、六本　本間りょう

鉛筆の転がる先へ賭けた運　萩原 満治

鉛筆の可愛い文に泣かされる　岡部 恵子

書き方鉛筆入学当時思い出し　堀内 孝春

「雑詠」

亡き恩師にハモニカの横綱推挙され　相沢 幸雄

母の脇昔話の蚊帳の中　埜村 和美

夏模様果物たちよ勢ぞろい　桑原 梅次

老い仲間美人の湯より長寿の湯　本間りょう

ごめんねとポツリ我慢が堰を切る　萩原 満治

暑い夏雲を眺めて涼を呼ぶ　岡部 恵子

障害の票まだまだ物言えぬ　堀内 孝春

（青い鳥老人ホーム川柳クラブから）

「題詠」（面影）

面影を 浮かべ見上げる 夏の空　影山笑美子

面影は 見えず話に 浮かぶ顔　松木 鏡

盆休み 花火見ながら ビール飲む　佐野 武重

クラス会 面影もなく 年を取り　山本サカエ

「雑詠」

ガブリ食べ 口いっぱいに 夏の味　影山笑美子

お祭りは 感染不安 気持ち揺れ　松木 鏡

夏空で 猛暑厳しく かき氷　佐野 武重

縁日で 買ったわたあめ 幼き日　山本サカエ

◎編集長　安藤輝雄　○編集委員　柳瀬美樹、細川純子、坂倉誠、笹本稔、中嶌良美、河内裕子
※皆様からの情報をお待ちしております。